



〒320-0066 宇都宮市駒生1丁目1番6号 コンセーレ (栃木県青年会館)
 CONCERE 1-1-6 KOMANYU UTSUNOMIYA CITY TOCHIGI JAPAN 320-0066

(2016~2017) ROTARY CLUB OF UTSUNOMIYA SATSUKI

TEL 028-624-1417 FAX 028-624-1843 URL <http://www.facebook.com/satsukiRC>

宇都宮さつきロータリークラブ 会報
 第 103 回 例 会

日 時 : 2016 年 11 月 14 日 (月)
 19 : 00 ~ 20 : 00

会 場 : コンセーレ

・開会	秋山 幹雄 SAA
・点鐘	石川 均 会長
・ロータリーソング (奉仕の理想) 斉唱	
・ビジター紹介	石川 均 会長
卓話者 潮田武彦様 (第 2820 地区ロータリー財団学友会会長 下館ロータリークラブ)	
・会長挨拶	石川 均 会長

皆さまこんばんは。

晩秋の様相が濃くなり、冬の話も何かと多くなってまいりました。一昨日は男体山に代表される日光連山が雪景色になっておりました。インフルエンザの流行も始まっているようですので、会員各位におかれましても早めの予防に留意しましょう。ちなみに私も本日、会社で集団予防接種を受けてまいりました。

話は変わりますが、先週のアメリカの大統領選挙の結果には大変驚いた方も多かったと思います。共和党のドナルド・トランプ氏が民主党のヒラリー・クリントン氏に僅差で勝利し、アメリカ合衆国第 45 代大統領就任が確定いたしました。選挙前は「トランプリスク」と称され、選挙直後は「トランプショック」、今は経済政策に期待した「トランプ相場」と言うような表現がされております。今後、国際平和の為にも国内外の様々な課題に適切な対応をしていく政治手腕に期待するところであります。

さて、本日はロータリー財団創立 100 周年記念行事の第二弾として、第 2820 地区ロータリー財団学友会会長の潮田武彦様の卓話をお願いいたしました。潮田様におかれましてはお忙しい中、また、遠方よりお越しいただき誠にありがとうございます。どうぞよろしくお願いいたします。

報告事項ですが、11 月 7 日 (月) 国際ロータリー第 2550 地区第 3 グループ A・B 第 2 回会長・幹事会が宇都宮南ロータリークラブ (安齋会長・関口幹事) をホストクラブとしてホテルニューイタヤで開催されました。第 3 グループの会員数報告では陽北ロータリークラブが 5 名増、さつきロータリークラブが 1 名増で合計 576 名となっております。主なテーマは会員増強に関する話題でした。また、次回開催は 2 月 7 日 (火) 宇都宮北ロータ



リークラブがホストクラブで、宇都宮グランドホテルで開催の予定です。
それでは今日も「好意と友情」を深めてまいりましょう。

・幹事報告 齊藤 昇吾 幹事

1. 2016～2017年度は、ロータリー財団100周年。
11月はロータリー財団月間。
 - ・齊藤昇吾幹事は、1996～1997年度ロータリー財団80周年の時に南アフリカ共和国GSEメンバーとして派遣。2006～2007年度ロータリー財団90周年の時は、ロータリー財団学友会会長として、活動していた。
2. 本日の連絡
 - ・潮田武彦第2820地区ロータリー財団学友会会長卓話。下館ロータリークラブ会員。
3. 第104回例会 11月21日(月)・渡邊恵三子ロータリー財団学友会副会長卓話。
4. 第105回例会 11月27日(日) シテ・オーベルジュ
 - ・宇都宮さつきロータリークラブ第105回例会並びにロータリー財団学友会第39回総会

15時	ロータリー財団学友会会員集合
15時10分	ロータリー財団学友会第39回総会
15時50分	宇都宮さつきロータリークラブ会員集合
16時	宇都宮さつきロータリークラブ第105回例会開会
16時20分	ロータリー財団学友会会員による報告会
18時	写真撮影
18時20分	交流会
5. 11月28日(月)は、振替休会。
6. 第106回例会 12月5日(月)
 - ・クラブ年次総会
 - ・2016年12月理事会



・出席報告 三菅 敦 出席委員長

会員総数 24名 出席 15名 出席率 62,5%



- ・石川 均（宇都宮さつきRC）いろいろな行事や休会等で、6週間ぶりのコンサーレです。潮田様、本日は卓話よろしくお願いいたします。
- ・齊藤 昇吾（宇都宮さつきRC）潮田武彦さん、本日は卓話ありがとうございます。ニンジンジュースを楽しみにしております。

・卓話

第2820地区ロータリー財団学友会 潮田武彦 会長

① 講師紹介 郷昭裕ロータリー財団委員長

農業法人うしおだ株式会社（屋号：潮田農園）

2000年東京農業大学卒業後新規就農して16年目。人参物語という人参ブランドを作り6次産業化による地方創生を目指し、添加物不使用だけど長期保存できる人参をまるごと使った「人参物語まるごと100%人参ジュース」を商品化。日本が世界に誇るべき匠の逸品として経済産業省 The wonder500 に認定されクールジャパンの商品として国内外で評価。TBS 番組ジョブチューン出演。農業の傍ら全国の先進的な農業者を指導し若手の農業者のリーダーとして日本橋高島屋などで講演なども行う。2820地区下館RC会員。



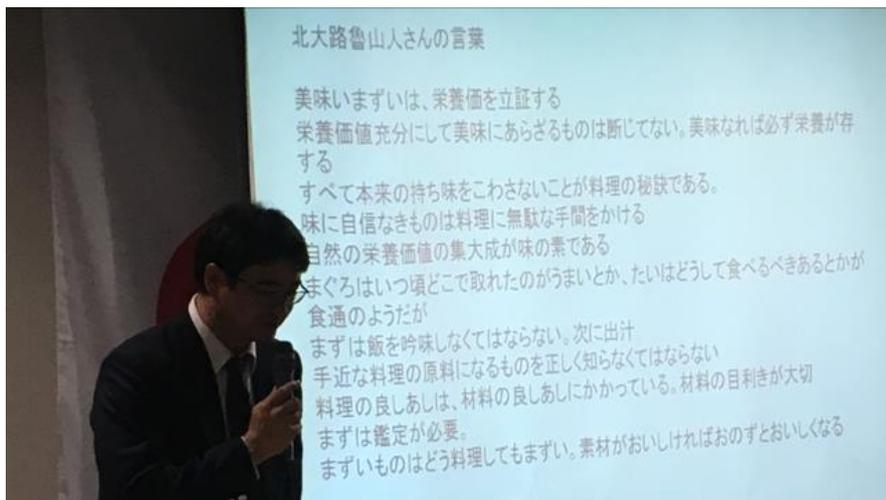
② 潮田武彦会長卓話

題目：ブランド人参による農業の6次産業化と地方創生による地域ブランドの確立
（ブランド人参とブランド人参を使った世界に誇る商品作り）

2015年8月に海外にまだ知られていないけど日本が誇るべき匠の逸品として経済産業省 The wonder500 認定のクールジャパン認定商品として選出され、ロンドン・フランス・ニューヨークなど海外でPRされています。選出された商品は人参物語まるごと100%にんじんジュースです。2月に東京発表会があり「地方から世界へ」の名の下、世界的プロデューサーやデザイナーと認定商品が一堂に会しました。各メディアにより海外にも広く報道されています。茨城県では6品目が選出されています。その中の1つとなりました。認定された商品のポイントは「日本の伝統技術」と「世界をリードする革新性や先進性」のある商品です。我が社の商品が評価に至ったポイントは、にんじん作り専業で特化しブランド化したことと農薬や添加物を一切使用しない先進性ある商品として何処にもない人参ジュースを作り上げたことがです。現在の食品の世界的潮流は「安全性」です。日本の食品のほとんど全ては農薬や添加物を使用しているものです。現在そういったものが見直されつつある風潮です。特に人参ジュースは添加物を使用したり混ぜ物があったりして本物の100%人参ジュースで常温で長期保存可能な商品はなかったです。3年の研究の末、完成させた商品です。もともと人参作りを始めたきっかけは、「人参嫌いな子供達が食べら

れる美味しい人参を作りたい」との思いではじめました。10年の研究でそれを達成することができブランド人参を確立することができました。次に農業の6次化に取り組みました。6次産業化とは、1次 X2次 X3次=6次産業という造語です。癌の人が美味しくないと人参ジュースを辛い思いをして大量に飲んでいるのを見て、何とか美味しい人参ジュースを気分よく飲んでもらえないか?と思い研究しはじめました。その研究の過程で美味しさと食の安全性を追求しました。研究すると食の安全性の問題が見えてきました。本物を追求するとどうしても原価率が高くなります。食品を安く長期保存するために農薬や添加物が使用されているいまいた。バブル崩壊とともに安価な食品が海外から多く輸入されるようになりました。その後、産地偽装や独餃子事件など多々あり食の安全性が崩壊しました。その後も景気が悪いのでより安価な食を望みましたが、食の安全性を犠牲にしてももうこれ以上より安価な食品を作る手段がない状況まで来ています。そのしわ寄せは、全て消費者にきています。そこで価値観の転換を図り、本物を追求しました。これからは「本物の時代」です。原点に立ち返り、食品業界では食の安全性や持続可能な環境に配慮することが大切になってきています。今後、食育も重要な取り組みになってきます。お陰さまでブランド人参を作ることができ、テレビなどマスメディアでも多数紹介されブランド人参として第一歩を踏み出すことができました。地方創生の成功のポイントは産業ピラミッドの土台である1次産業です。他産業からの1次産業へのアプローチが多々ありますが、1次産業の根本を発展させない限り、逆ピラミッドのように直ぐに崩壊してしまいます。伝統の技術を取り込みつつ他産業の力を取り込み、1次産業を根本から次元の違うものに昇華させていく必要があります。伝統と先進性の融合が地方創生のポイントとなります。筑西市は全国有数の食の宝庫です。ご清聴ありがとうございました。

③ 会長から感謝の品を贈呈。



・ 点鐘 石川 均 会長

・ 閉会 秋山 幹雄 SAA